



# 2019年2月期第3四半期決算説明資料

株式会社ジェイグループホールディングス  
(3063)

2019年1月22日



## 1. 第3四半期連結決算概要

連結損益計算書概要	-----	4
連結貸借対照表概要	-----	5
セグメント別業績概況	-----	6

## 2. 第3四半期トピックス

売上高は引き続き順調に増加	-----	8
リニューアル店舗が引き続き好調	-----	9
既存店収益状況	-----	10
第3四半期に新規出店・リニューアルを集中	-----	11
「博多かわ屋」の出店状況	-----	12
女性客を意識した業態が好調	-----	13
コミュニティ業態の拡大	-----	14
第3四半期末までの新規出店・リニューアル	-----	15
店舗数の推移	-----	16

## 3. 今後の取り組み

「博多かわ屋」のFC展開の加速	-----	18
かわ屋FC出店予定	-----	19
今後の新規出店・リニューアル予定	-----	20
今期の業績見通し	-----	21



# 1. 第3 四半期 連結決算概要



# 連結損益計算書概要



	2018年2月期 第3四半期		2019年2月期 第3四半期		前年同期比 (%)
	実績(百万円)	構成比(%)	実績(百万円)	構成比(%)	
売上高	10,614	100.0	<b>11,023</b> ①	<b>100.0</b>	103.9
売上原価	3,330	31.4	<b>3,539</b> ②	<b>32.1</b>	106.3
売上総利益	7,284	68.6	<b>7,483</b>	<b>67.9</b>	102.7
販売管理費	7,458	70.3	<b>7,707</b>	<b>69.9</b>	103.3
営業損失	△174	—	△ <b>223</b> ③	—	—
営業外収益	112	1.1	<b>140</b>	<b>1.3</b>	125.6
営業外費用	86	0.8	<b>78</b>	<b>0.7</b>	90.5
経常損失	△148	—	△ <b>161</b>	—	—
特別利益	—	—	<b>40</b>	<b>0.4</b>	—
特別損失	87	0.8	<b>18</b>	<b>0.2</b>	20.9
税金等調整前 四半期純損失	△235	—	△ <b>138</b>	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純損失	△207	—	△ <b>191</b>	—	—

① 売上高は前年同期比 103.9% となり過去最高の売上高を達成。

② 飲食事業単独での原価率は 28.3% となり、前年同期比 0.4 ポイント増加したが、予算比では想定内で推移。

③ ブライダル施設の改装に伴う休止期間の影響や第3四半期において前期を超える出店・リニューアルの実施により、営業損失を計上。

# 連結貸借対照表概要



(百万円)	2018年2月期 期末	2019年2月期 第3四半期末	(百万円)	2018年2月期 期末	2019年2月期 第3四半期末
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	1,161	1,207	流動負債	3,335	3,339
現金及び預金	357	262	買掛金	386	463
売掛金	326	412	短期借入金 ※	1,648	1,342
たな卸資産	115	169	その他	1,300	1,532
その他	362	363	固定負債	3,863	5,998
固定資産	7,847	10,022	長期借入金	2,916	4,712
有形固定資産	5,819	7,538	その他	946	1,285
建物及び構築物	3,506	3,581	負債合計	7,198	9,337
土地	1,596	3,256			
その他	716	700	<b>純資産の部</b>		
無形固定資産	373	803	株主資本	1,806	1,850
投資その他の資産	1,654	1,679	資本金	1,146	1,277
繰延資産	26	21	資本剰余金	1,076	1,207
資産合計	9,035	11,251	利益剰余金	△341	△558
			自己株式	△76	△76
			その他の包括利益累計額	△36	△41
			新株予約権	1	13
			非支配株主持分	64	91
			純資産合計	1,836	1,914
			負債純資産合計	9,035	11,251

※一年内返済予定長期借入金含む

# セグメント別業績概況



(百万円)

		2018年2月期 第3四半期	2019年2月期 第3四半期	前年同期比 (%)	ポイント
<b>飲食事業</b> 居酒屋、レストラン等での 飲食サービスの提供	売上高	9,622	<b>10,106</b>	105.0	居酒屋業態の既存店ならびにリニューアル店舗を中心に好調に推移し売上高・営業利益ともに増加。
	営業利益	271	<b>323</b>	119.0	
<b>不動産事業</b> 不動産の賃貸・管理業務等	売上高	1,520	<b>1,506</b>	99.0	テナントビルの賃貸収入は引き続き堅調に推移。一部賃貸物件の減少に伴い、売上高は微減。
	営業利益	126	<b>128</b>	101.1	
<b>ブライダル事業</b> 挙式・披露宴サービスの提供	売上高	597	<b>494</b>	82.7	4月に実施したリニューアルによる休止期間の影響で売上高、利益ともに減少。来期以降の受注は順調に推移し利益貢献に期待。
	営業利益	28	<b>△14</b>	—	
<b>その他の事業</b> 広告代理業、卸売業等	売上高	652	<b>638</b>	97.8	猿 Cafe の FC 店舗の減少、ならびに業務の効率化による採用業務の減少により売上高・利益ともに若干の減少。
	営業利益	27	<b>24</b>	87.7	
<b>調整額</b>	売上高	△1,779	<b>△1,721</b>	—	
	営業利益	△628	<b>△685</b>	—	
<b>連結財務諸表 計上額</b>	売上高	10,614	<b>11,023</b>	103.9	
	営業利益	△174	<b>△223</b>	—	



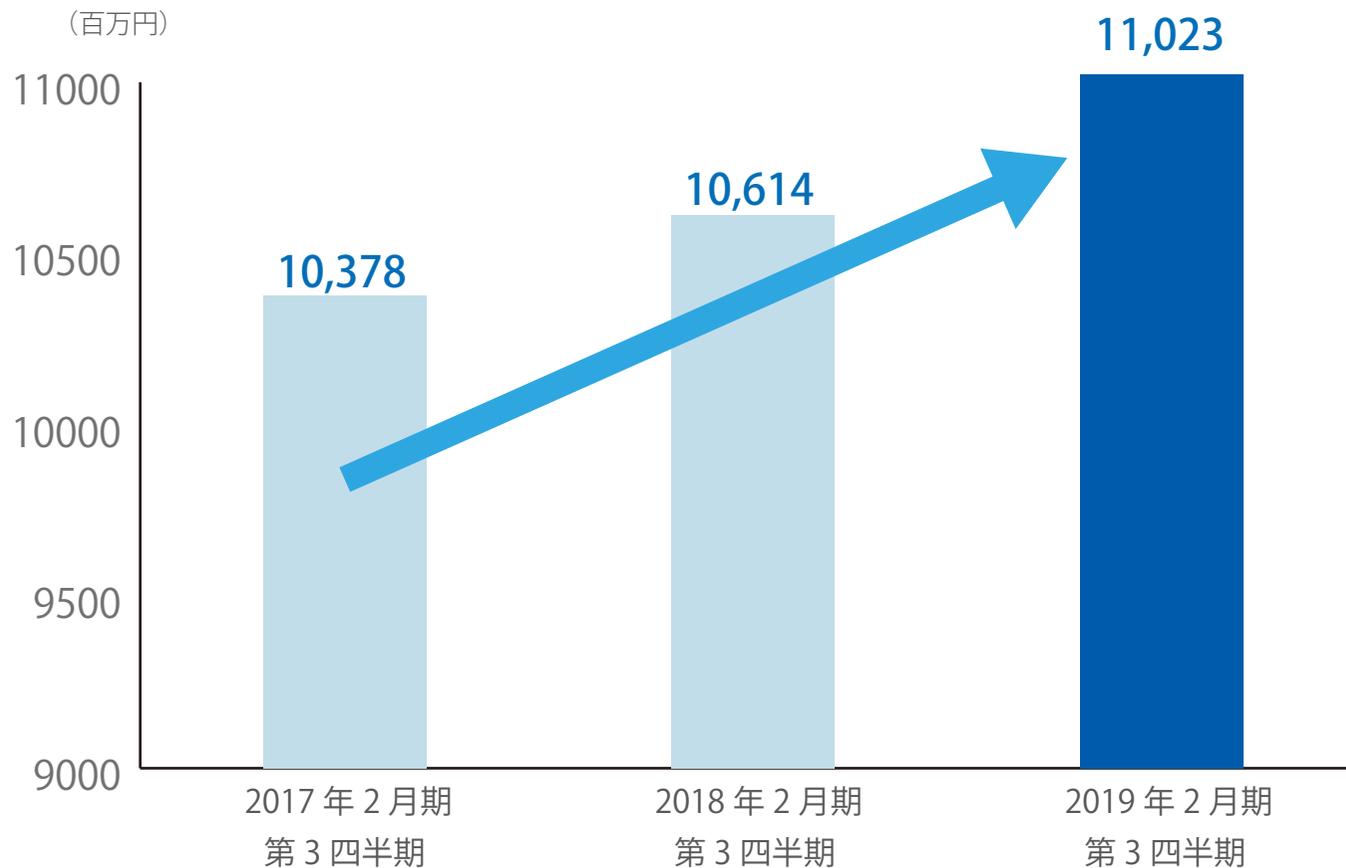
## 2. 第3四半期 トピックス



# 売上高は引き続き順調に増加



## 第3四半期の売上高推移



- かわ屋業態や、新業態へのリニューアル店舗が好調に推移し、堅調な既存店舗の下支えも加わり売上高は順調に増加し、引き続き過去最高の売上高を計上。

# リニューアル店舗が引き続き好調



## 博多かわ屋のリニューアル店舗 売上高前年同月比

	オープン日	2018年9月	2018年10月	2018年11月
博多かわ屋 名駅店	2017年12月4日	182.4%	前期の営業日数が少ないため比較なし	
博多かわ屋 伏見店	2018年3月1日	308.9%	323.4%	318.4%
博多かわ屋 池袋東口店	2018年3月7日	163.8%	148.7%	219.4%
博多かわ屋 静岡呉服町店	2018年4月10日	109.1%	139.9%	118.9%
博多かわ屋 金山店	2018年4月18日	129.4%	142.1%	156.9%

## 新業態リニューアル店舗 売上高前年同月比

	オープン日	2018年9月	2018年10月	2018年11月
刈谷餃子工房 つづみや	2018年2月9日	173.3%	290.9%	318.3%
北海道バル ほろほろ	2018年4月4日	142.7%	166.2%	179.2%
Mou Mou Cafe イオンモール岡山店	2018年4月25日	247.2%	178.7%	162.9%
Mou Mou Cafe アスナル金山店	2018年7月18日	270.7%	305.6%	301.8%
Mou Mou Cafe 静岡店	2018年10月17日	—	144.6% (営業日数14日)	253.1%

- ・博多かわ屋へのリニューアル、新業態へのリニューアル共に好調に推移。
- ・「Mou Mou Cafe」は2店舗目、3店舗目も好調に推移しカフェ業態を底上げ。

# 既存店収益状況



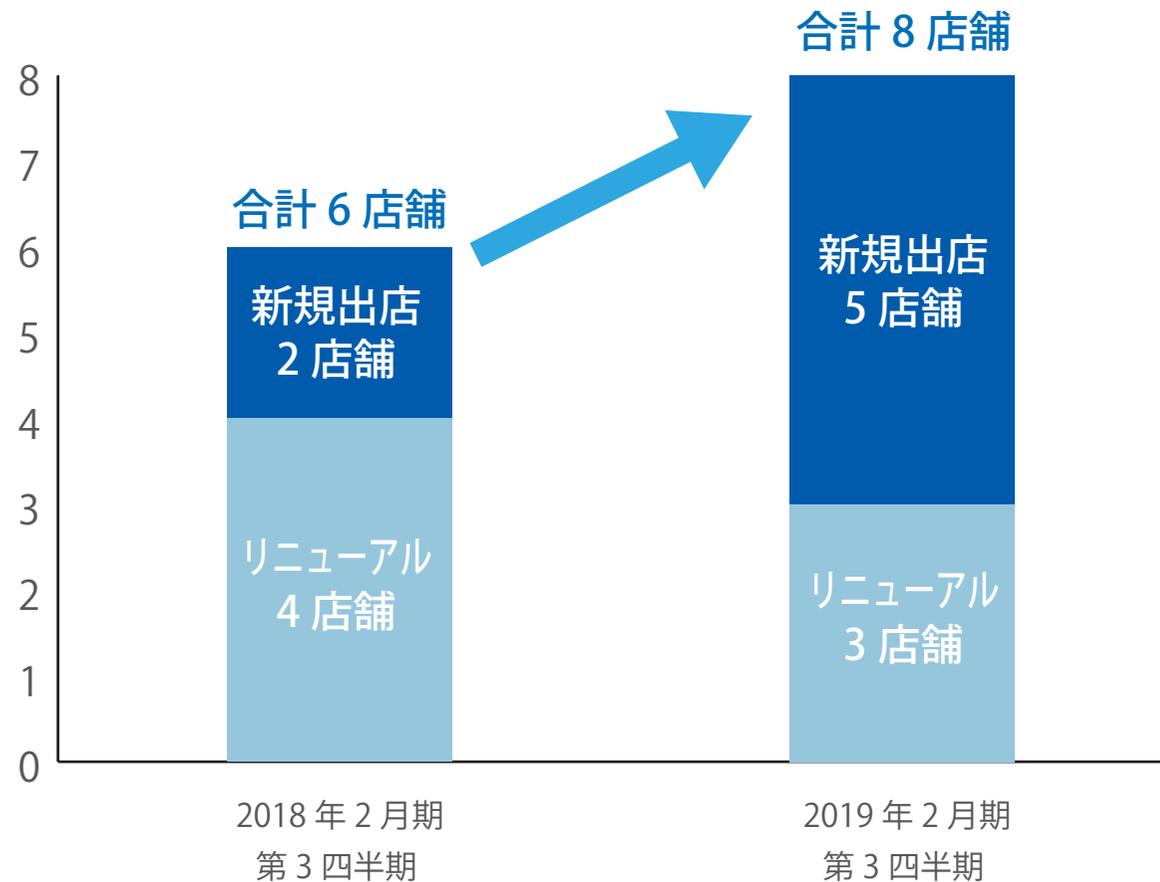
		2017年		2018年		2018年2月期 実績	2018年							2019年2月期 第3四半期 実績	
		12月	1月	2月	3月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		11月
居酒屋業態	売上高前年同月比	100.8%	96.5%	95.8%	<b>98.9%</b>	99.8%	100.1%	98.8%	99.4%	95.0%	105.3%	93.7%	103.5%	102.2%	<b>99.7%</b>
	来店客数前年同月比	98.9%	94.0%	92.9%	<b>97.2%</b>	97.1%	97.4%	96.2%	97.4%	93.4%	103.3%	93.2%	103.8%	103.0%	<b>98.2%</b>
	客単価前年同月比	101.8%	102.6%	103.2%	<b>101.8%</b>	102.7%	102.7%	102.7%	102.1%	101.6%	101.9%	100.5%	99.7%	99.2%	<b>101.5%</b>
レストラン業態	売上高前年同月比	96.0%	96.5%	95.4%	<b>95.0%</b>	98.0%	91.3%	96.5%	97.4%	99.4%	100.1%	100.9%	99.5%	98.8%	<b>97.9%</b>
	来店客数前年同月比	92.2%	93.9%	91.6%	<b>93.2%</b>	93.4%	93.0%	94.2%	97.4%	98.2%	98.1%	102.9%	98.1%	98.1%	<b>96.8%</b>
	客単価前年同月比	104.1%	102.8%	104.2%	<b>101.9%</b>	104.9%	98.2%	102.4%	99.9%	101.2%	102.1%	98.1%	101.4%	100.7%	<b>101.1%</b>
カフェ業態	売上高前年同月比	96.9%	86.3%	81.9%	<b>90.7%</b>	95.4%	92.9%	105.8%	128.5%	119.3%	132.3%	137.6%	143.4%	146.5%	<b>122.7%</b>
	来店客数前年同月比	92.6%	91.1%	89.8%	<b>87.7%</b>	92.5%	89.7%	105.8%	112.0%	105.7%	110.8%	119.8%	122.5%	124.0%	<b>109.1%</b>
	客単価前年同月比	104.6%	94.7%	91.3%	<b>103.4%</b>	103.1%	103.6%	100.0%	114.7%	112.9%	119.3%	114.8%	117.1%	118.2%	<b>112.5%</b>

※既存店基準：開店日より24ヶ月を経過した店舗を対象としております。

## 第3四半期に新規出店・リニューアルを集中



第3四半期中の出店・リニューアル店舗数比較



- ・前期と同様に12月後半の繁忙期へ向けて新規出店・リニューアルを集中的に実施。
- ・費用負担が大きい新規出店が増加しているため、第三四半期末時点では損失が拡大しているが、繁忙期の売上高・利益への貢献を期待。

# 「博多かわ屋」の出店状況



## 「博多かわ屋」の店舗一覧

### 2018年2月期末時点（6店舗）

- 博多かわ屋 大井町店
- 博多かわ屋 ときわ台店
- 博多かわ屋 神田店
- 博多かわ屋 高岡店（FC）
- 博多かわ屋 蒲田西口店
- 博多かわ屋 名駅店

### 2019年第3四半期出店（13店舗）

- |                 |            |            |             |
|-----------------|------------|------------|-------------|
| ● 伏見店（R）        | 2018年3月1日  | ● 四日市店（R）  | 2018年6月6日   |
| ● 上野広小路店（FC）    | 2018年3月1日  | ● 豊田店（R）   | 2018年7月24日  |
| ● 池袋東口店（R）      | 2018年3月7日  | ● 仙台店（新）   | 2018年8月6日   |
| ● ユウタウン総曲輪店（FC） |            | ● 豊橋駅前店（新） | 2018年11月1日  |
|                 | 2018年4月5日  | ● 大曾根店（R）  | 2018年11月5日  |
| ● 静岡呉服町店（R）     | 2018年4月10日 | ● 錦店（新）    | 2018年11月12日 |
| ● 金山店（R）        | 2018年4月18日 | ● 水道橋店（FC） | 2018年11月30日 |

（新）：新規出店 （R）：リニューアル （FC）：フランチャイズ



**2019年第3四半期で新規出店3店舗、リニューアル7店舗、フランチャイズ3店舗の13店舗を出店し、第3四半期末でのかわ屋業態の店舗数は合計19店舗。**



**水道橋店のFC店舗は、独立支援店舗の初事例となり、物件候補をジェイグループで準備し、独立時の不安を軽減。**

# 女性客を意識した業態が好調



- 客層にあわせた食材、頻度の高い検索ワード、SNS 投稿時の動向などを分析し戦略的に業態を開発。
- 顧客の裾野を広げるために女性を意識した業態として、「Mou Mou Cafe」、「ほろほろ」を出店し、集客力の高い店舗として順調に推移。

## コミュニティ業態とは

顧客との価値観・物語の共有により、顧客と店舗+  $a$  がコミュニティを形成し、顧客の常連化を促進する業態

## コミュニティ業態の事例

### ● 吟醸マグロ

日本酒を軸として顧客と店舗に加えて蔵元まで巻き込んで、コミュニティを形成。

- ・ 東海三県の 100 以上の蔵元に来店頂き顧客とコミュニケーションを取って頂く。
- ・ 利き酒ラインナップを曜日によって変更し何度来ても楽しめる店舗に。
- ・ 玄人受けするマニアックな銘柄を忍ばせて会話のきっかけを作る。
- ・ 日本酒との料理のペアリングなどの様々なイベントを開催。



- ・ **第3 四半期に「吟醸マグロ」、「光蔵」といったコミュニティ業態を 3 店舗オープン**
- ・ **コミュニティ業態を運営するには高度な人材力が必要となるので、正社員比率の高いジェイグループでないと展開ができない。**

# 第3四半期末までの新規出店・リニューアル



3月

3月1日オープン  
博多かわ屋 伏見店 (R)

3月7日オープン  
博多かわ屋 池袋東口店 (R)

8月

8月6日オープン  
博多かわ屋 仙台店 (新)

8月8日オープン  
金山精肉酒場せきや  
(新業態) (R)

4月

4月4日オープン  
北海道バルほろほろ  
(新業態・R)

4月10日オープン  
博多かわ屋 静岡呉服町店 (R)

10月

10月1日オープン  
光蔵 名駅店 (新)

10月11日オープン  
吟醸マグロ 武蔵小杉店 (R)

4月18日オープン  
博多かわ屋 金山店 (R)

4月25日オープン  
Mou Mou Cafe  
イオンモール岡山店 (新業態) (R)

10月17日オープン  
Mou Mou Cafe 静岡店 (R)

5月

5月2日オープン  
山田チカラ NEW YORK  
(新業態) (新)

11月

11月1日オープン  
博多かわ屋 豊橋駅前店 (新)

11月5日オープン  
博多かわ屋 大曽根店 (R)

6月

6月6日オープン  
博多かわ屋 四日市店 (R)

6月26日オープン  
山田チカラ Honolulu  
(新業態) (R)

11月12日オープン  
博多かわ屋 錦店 (新)

11月15日オープン  
光蔵 錦店 (新)

7月

7月18日オープン  
Mou Mou Cafe  
アスナル金山店 (R)

7月24日オープン  
博多かわ屋 豊田店 (R)

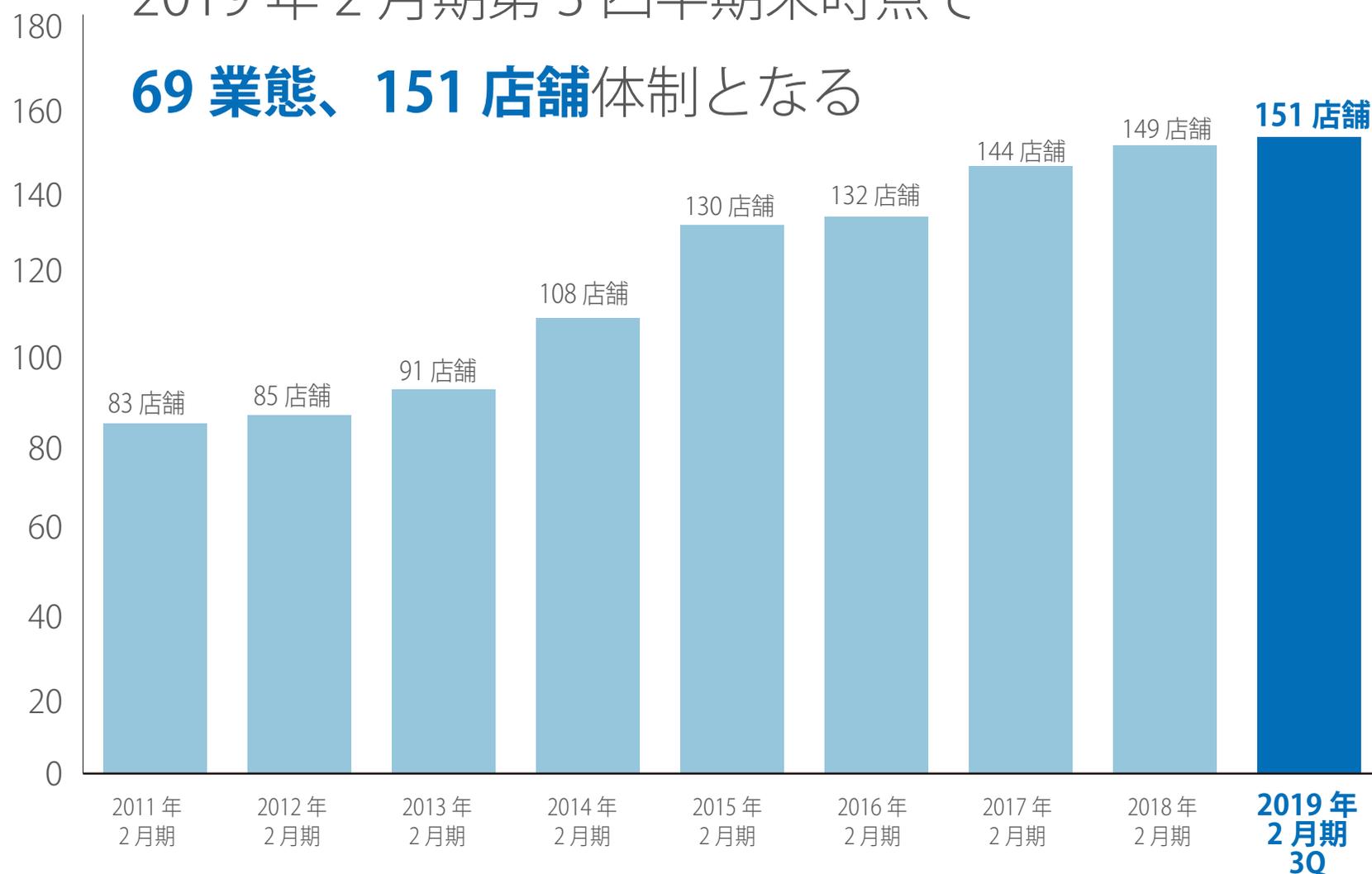
11月30日オープン  
焼肉ゆたか 豊橋駅前店 (新)

11月30日オープン  
博多かわ屋 水道橋店 (FC)

(新)：新規出店 (R)：リニューアル (FC)：フランチャイズ

2019年2月期第3四半期末時点で

**69業態、151店舗**体制となる





### 3. 今後の取り組み



## 「かわ焼き」の供給体制も整い、本格的なフランチャイズ展開を加速

### 3. 全国へFC展開を拡大

- FC展開を全国へ拡大
- 既存地域含めて80店舗のFC出店を想定

### 2. 既存地域以外へのFC展開

- フランチャイズモデルの確定
- フランチャイズ拡大のため組織体制構築
- フランチャイジー獲得へ積極的営業

### 1. 自社出店による拡大

- 「博多かわ屋」業態の理解
- 店舗運営の標準化・マニュアル化
- 積極的出店を実施（自社運営20店舗目標）

▲  
現在地

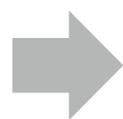
→  
2021年  
2月末

3月

3月5日オープン  
博多かわ屋 京橋南口店 (FC)  
大阪市城東区

3月中旬オープン  
博多かわ屋 京都烏丸四条店 (FC)  
京都市中京区

3月中旬オープン  
博多かわ屋 店名未定 (FC)  
広島市中区



**出店候補地の選定や人材教育への知見を保有している「フランチャイジーとして多くの実績がある企業様」をターゲットに「博多かわ屋」業態の魅力をお伝えしFC店舗を拡大していく。**

# 今後の出店・リニューアル予定（かわ屋除く）



12月

12月3日オープン  
肉&チーズまほろバル（新規出店）  
名古屋市中区



12月17日オープン  
な菜な野菜食堂（リニューアル）  
岡山市北区



1月

1月29日オープン  
Botanical Garden SARU CAFE  
名駅ルーセントタワー店（リニューアル）  
名古屋市中区

3月

3月中オープン  
八光（仮）（新業態・新規出店）  
京都市中京区

# 今期の業績見通し



(百万円)

	2018年2月期 通期実績	2019年2月期 業績予想	前年同期比 (%)
売上高	14,963	<b>15,300</b>	102.3
営業利益	109	<b>150</b>	137.4
経常利益	154	<b>160</b>	103.8
親会社株主に帰属する 当期純利益または純損失	△30	<b>50</b>	—
配当金	中間 1.5円 期末 1.5円	中間 1.5円 期末 1.5円	

【IRに関するお問い合わせ先】  
株式会社ジェイグループホールディングス  
管理本部 IR担当  
TEL：052-243-0026

当資料は株式会社ジェイグループホールディングスが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。

複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が現在発行している、また将来発行する株式や  
債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。

また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、  
事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。